

総合的な学習の時間

1 指導計画の作成と内容の取扱い

(1) 指導計画の作成に当たっての配慮事項

総合的な学習の時間が実効性のあるものとして実施されるためには、地域や学校、生徒の実態や特性を踏まえ、この時間の教育活動が創意工夫に満ちた、豊かなものになるよう目標を定め、各教科・科目等を視野に入れた全体計画及び年間指導計画を作成することが重要である。

各学校においては、この時間の指導計画に基づき、意図的・計画的な指導に努めるとともに、目標及び内容、育てようとする資質や能力及び態度、具体的な学習活動や指導方法、学校全体の指導体制、評価の在り方、学年間・学校段階間の連携等について、学校として自己点検・自己評価を行うなどして不断に検証し、その結果を次年度の全体計画や年間指導計画、具体的な学習活動に反映させるなど、計画、実施、評価、改善というカリキュラム・マネジメントのサイクルを着実に進行する必要がある。

(2) 全体計画の作成

全体計画とは、指導計画のうち、学校として、この時間の教育活動の基本的な在り方を概括的・構造的に示すものである。全体計画に記載するものとしては、例えば次のようなものが考えられる。

○ 必須の要件として記すもの

- ① この時間を通してその実現を目指す「**目標**」。
- ② 目標を実際の学習活動へと実践化するために、より具体的・分析的に示した「**育てようとする資質や能力及び態度**」。
- ③ 「目標」の実現にふさわしいと各学校が判断した学習課題等からなる「**内容**」。「内容」を定めるに当たっては、学習対象や学習事項等によって、学習課題を具体的・分析的に示すことが考えられる。

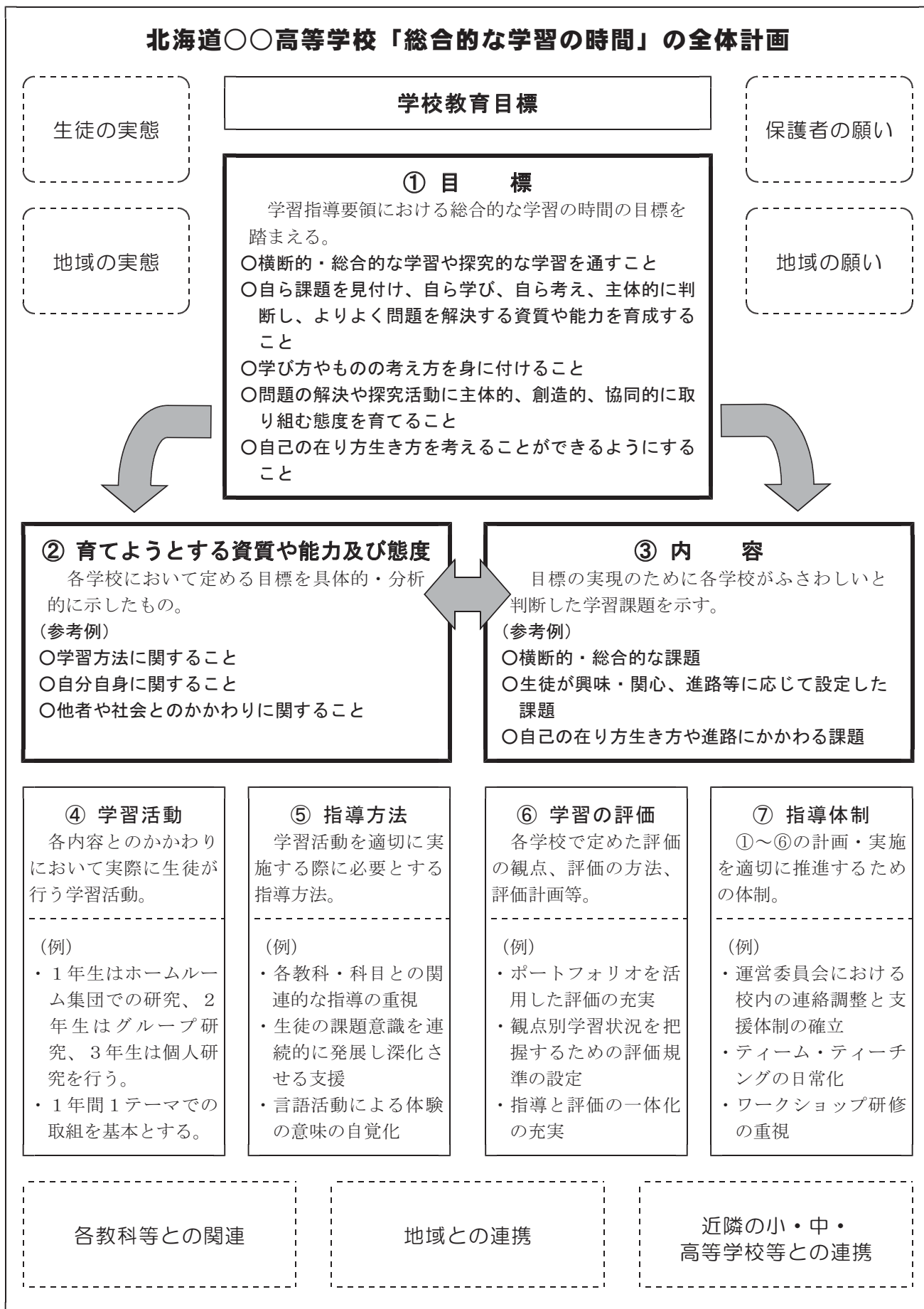
○ 基本的な内容や方針等を概括的に示すもの

- ④ 「内容」とのかかわりにおいて実際に生徒が行う「**学習活動**」。実際の指導計画においては、生徒にとって意味のある問題の解決や探究活動のまとまりとしての「**単元**」、さらにそれらを配列し、組織した「**年間指導計画**」として示される。
- ⑤ 「学習活動」を適切に実施する際に必要とされる「**指導方法**」。
- ⑥ 「**学習の評価**」。生徒の学習状況の評価、教師の学習指導の評価、①～⑤の適切さを吟味する指導計画の評価が含まれる。
- ⑦ ①～⑥の計画、実施を適切に推進するための「**指導体制**」。

○ その他、各学校が全体計画を示す上で必要と考えるもの

- ・学校教育目標
- ・年度の重点
- ・地域の実態 ・学校、課程、学科の実態 ・生徒の実態
- ・保護者の願い ・地域の願い ・教職員の願い
- ・各教科・科目等との連携 ・地域や大学との連携 など

次は、①～⑦の7つの要素を書き表した全体計画の例である。必要な要素が含まれていれば、その様式は各学校で自由に定めることができる。



参考：文部科学省「今、求められる力を高める総合的な学習の時間」（平成22年11月発行）

(3) 内容の取扱いについての配慮事項

- ア 各学校で定めた総合的な学習の時間の目標及び内容に基づいて、生徒が望まれる学習状況に達しているかを継続的に評価しながら、より質の高い学習状況に向けて自立的な学習が行われるよう、必要な手立てを講じること。
- イ 言語により分析し、まとめたり表現したりする学習活動の報告の場として、ホームルーム全体で学習成果を共有する場面、例えば、参加者全員の前で行うプレゼンテーションや目の前の相手に個別に行うポスターセッションなどを、目的に応じて設定すること。
- ウ 体験的な学習を展開するに当たっては、生徒の発達の特性を踏まえ、目標や内容に沿って適切かつ効果的なものとなるよう工夫するとともに、生徒をはじめ教職員や外部の協力者などの安全確保、健康や衛生等の管理に十分配慮すること。
- エ 総合的な学習の時間において、学校行事と関連付けて体験活動を実施する場合でも、必ず総合的な学習の時間の目標及び内容を踏まえたものであること、問題の解決や探究活動の過程に位置付いていることなどに十分配慮すること。その上で実際に総合的な学習の時間の要件を満たす活動の時数だけを算出して、総合的な学習の時間の時数として計上すること。
- オ 総合的な学習の時間の企画・立案の段階から、全教職員の連携協力体制を整え、一体となって取り組むこと。例えば、生徒の学習が一人一人のテーマに応じて多様に展開する場合や、複合的な内容を含む場合などは、教師の専門性を積極的に生かし、それぞれの学習活動の特性に応じた指導体制を工夫すること。
- カ 地域のもつ教育力を活用し、学習活動を地域の中で行ったり、その成果を保護者も含めた地域の人々に公開することにより、生徒が社会の一員であることを自覚したり、生徒の学習意欲が向上したりできるよう配慮すること。

2 言語活動を充実する指導の実践例

今回の改訂において、言語活動は各教科・科目等を貫く重要な改善の視点である。総合的な学習の時間において、体験したことや収集した情報を、言語により分析したりまとめたりすることは、問題の解決や探究活動の過程において特に大切にすべきことである。そのためには、分析とは何をする事なのか具体的なイメージをもつことが必要となる。例えば、集めた情報を共通点と相違点に分けて分類したり、時間軸に沿って並べたり、原因と結果に分けたり、変化や結果を予測したり、現実社会の事象に当てはめたり、多面的・多角的に分析したりすることなどが考えられる。

また、言語により分析したりまとめたりする学習活動では、分析したことを論理的な文章やレポートに書き表したり、スピーチや説明をしたりすることなどが考えられる。文章やレポートにまとめることは、それまでの学習活動を振り返り、体験したことや収集した情報と既存の知識とを関連させ、自分の考えとして整理することにつながる。

次ページに挙げる実践例は、文章や図、表で表現したり、プレゼンテーションを行ったりするなど言語活動の充実を図りながら、地域社会に貢献する態度の育成を目指した学習活動である。

「総合的な学習の時間」の実践例（A高等学校・第3学年）

1 単元名

地域への愛着を深め、町の活性化のための企画を実行しよう。

2 単元の目標

地場産品の開発、町のマップ作成、映画祭の開催、町政に対する施策の提言など、町おこしにつながる探究的な学習を通して、地域への理解を深めるとともに、地域に貢献したと実感することにより、達成感や満足感を高め、積極的に地域にかかわっていかうとする態度を育てる。

3 評価規準

【課題設定力】地域の現状を把握し、町の活性化に向け、各自が追究する課題を多様な観点から設定している。

【情報収集力】課題解決のために必要な情報を、様々な方法によって収集し、効果的に活用している。

【論理的思考力】課題解決のために、体験活動を通じて、観光、住民生活等の様々な観点から多面的に比較・分析している。

【コミュニケーション力】町の活性化のために、共有できる考え方を探りながら、地域の方々と幅広く対話し、協同して課題を解決している。

4 教材

本単元では、地域の人とかかわり合い、地域の問題点などに目を向け、調査・提言したりすることを通して、自己の在り方生き方や将来の職業などについて考える学習を展開していく。その過程を振り返りながら表現することで、自分自身の在り方やこれからの生き方などを考えるきっかけとしたい。

5 主な学習活動

(1) 単元の展開（全16時間）

時間	学 習 活 動	言語活動を取り入れた学習活動
4	○ 各自の視点から町の活性化について問題意識を持ち、グループごとに学習活動のテーマや目的を明らかにして課題を設定する。 ・町の歴史・風土、現状など	互いの考えを伝え合い、考えを発展させる学習活動 ・地域の問題に係るイメージマップを作成し、多様な意見を出し合い、討論しながら考えを深め、課題を設定する。
9	○ 町内での聞き取り活動や体験活動を行う。 (テーマ) ■地場産品の開発：町の食材を活用して地場産品を開発し、町の事業で発信 ■町のマップ作成：観光、子育てなどのマップを作成し、町のWebページで公開 ■映画祭の開催：本校出身の映画監督と連携して町の映画館で映画祭を開催 ■町政に対する施策の提言：文化財の保護、企業誘致など町政に対する提言を作成	課題について、構想を立て実践する学習活動 ・各グループにおいて、課題に基づき、協同的な活動を取り入れた活動計画の構想を立てる。 ・生徒が自ら適切な言葉遣いで依頼先に連絡を取り、構想に基づいた体験活動などを行う。 情報を分析し、表現する学習活動 ・情報を精選し、再構成するとともに、提言の理由や根拠を明確にする。 ・比較、分類、関連付けなどの方法により、情報を整理・分析する。 ・各教科等で身に付けた表現方法を活用して、相手に伝わりやすいように内容や表現を工夫して取組をまとめる。
3	○ 実践した内容を、報告会で発表する。 ・実践内容をプレゼンテーションソフトでまとめる。 ・各グループごとに、テーマについて、全校生徒に発表する。	事実を正確に理解し、伝達する学習活動 ・報告会に向けて発表内容を整理し、図表や画像等を用いてプレゼンテーション用の資料を作成する。 ・取組の成果や課題が伝わるよう、構成などを工夫して発表する。 ・自己評価及び相互評価を行い、本単元の目標が達成できたかどうかを確認する。
計16		

(2) 本単元の評価

- ・各発表に対する生徒の相互評価を参考に、調査への取組状況や発表内容等について評価を行う。
- ・評価の観点：課題設定力、情報収集力、論理的思考力、コミュニケーション力